

株式会社リビングロボットのご紹介

人とロボットが共に生きる

人に寄り添い、人と共に成長するロボットはいまだ存在しない。

ロボットが存在しなくても、人は生きていけるから？

ロボットの必然性がないから？

しかし本当にそうなのでしょうか。

人とロボットが共に成長する世界を、人はまだ知らない

会社案内

会社名 株式会社リビングロボット

設立 2018年4月

福島本社 〒960-0426
福島県伊達市坂ノ下15

福島ラボ 〒975-0036

福島県南相馬市原町区萱浜 新赤沼83番 福島ロボットテストフィールド

東京オフィス 〒150-6139
東京都渋谷区渋谷2-24-12 Wework渋谷スクランブルスクエア37-108

九州ラボ 〒819-0395
福岡県福岡市西区元岡744 イースト1号館E-C-102号室

代表者 代表取締役社長 川内 康裕

事業内容
・コミュニケーションロボットの開発
・IoTデバイスによる社会実装

資本金 16,000万円(資本準備金 10,500万円)



Vision

「ロボットと人が共に生きる社会の実現」

Living Robot = 生 + 活 に寄り添うロボット

生

IKIRU ROBOT
生きるロボット

人の成長に合わせて、
共に成長するロボット



[read more ▶](#)

活

IKASU ROBOT
活かすロボット

より人が人らしく
生きられるようにするロボット



[◀ read more](#)



Partner Robot Platform

- 開発背景 -

一人に一台 パーソナルロボット

ロボットは珍しい存在から当たり前の存在になりつつあります。
今後、ロボット一人一台の時代がやってきます。

ロボットはますます身近な存在となり道具からパートナーへと、
その役割を進化させていきます。



人の成長に合わせて、ロボットも成長

おもちゃや服、食べ物などと同じように
子供には子供用の、大人には大人用のロボットが必要です
また趣味嗜好は各個人で異なり、成長と共に変化します。

ロボットも同じく、それぞれ人の好みにあわせ、
また人の成長に合わせて変化、進化していく必要があります。





Partner Robot Platform

- 製品化を支える技術 -

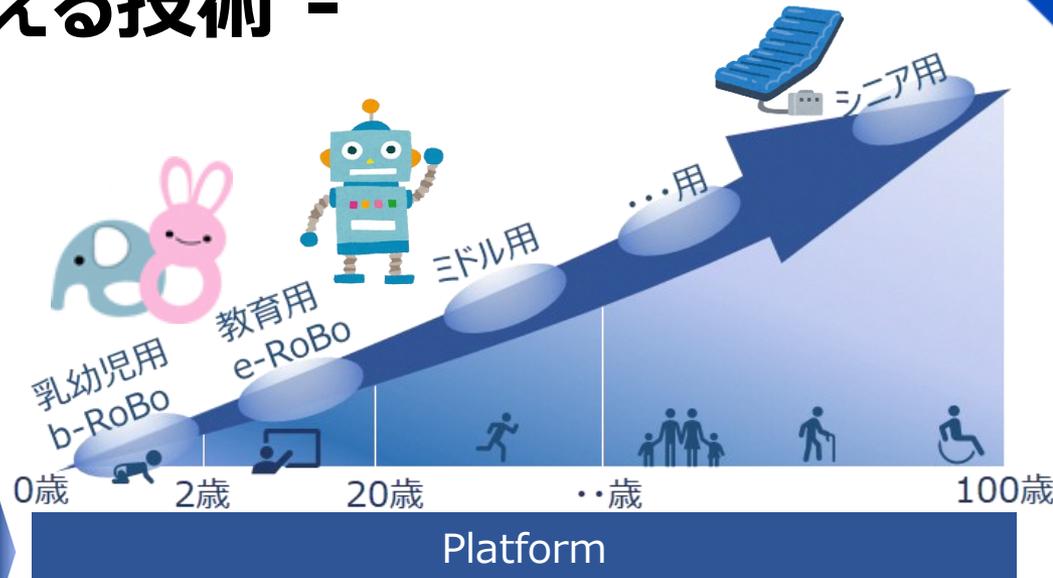


受付/接客などの
不特定多数と
コミュニケーション
するロボット

持ち運び可能な
パーソナル
コミュニケーション
ロボット



ロボットや携帯電
話などのイノベティ
ブな製品を支える
要素技術



- 各世代にマッチする最適な
ロボットデザインの作成
- ロボットと共に成長する
クラウドシステムの開発
- ビジネス化のための、
サービス提供会社との連携



Partner Robot Platform - 開発コンセプト -

Partner Robot Platform

様々なニーズや嗜好に合うロボットやサービスを提供する基盤

Partner Robot
クラウドシステム
アプリケーションサービス



コンテンツ
サービス

サービス
提供会社



世代のニーズにあわせて製品展開

Partner Robot

to C
見守り



b-RoBo



保険



to B

見守りサービス



乳幼児用「守ロボ」

Partner Robot

Scratchプログラミング
学習システム



あるくメカトロウィーゴ

©小林和史/講談社

教育用「学ロボ」

出版
教育



to B

セミナー
スクール
教材



to C

キャラクターアイコン化
漫画、アニメ化
広告展開
(TV, 雑誌, SNS等)



Partner Robot Platform

- ロボットプログラミング学習システム -

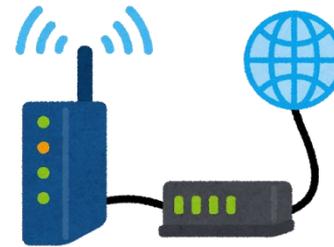
アプリケーションサービス
Scratch学習システム



クラウドシステム



生徒データベース



教育コンテンツ

Partner Robot
あるくメカトロウィーゴ



©小林和史/講談社



あるくメカトロウィーゴ 特長と仕様

■特長

- 小型・軽量、バッテリー駆動の二足歩行ロボット
- メカトロウィーゴプラモデルとの共通サイズ（1/20スケール）
- Scratchのモーションブロックによる制御が可能

■仕様

- 身長約15cm 体重約230g
- サーボモーター8個搭載
- 13M Pixelオートフォーカスカメラ搭載
- 各種センサー搭載（加速度・ジャイロ、照度、TOF）
- デジタルマイク／スピーカ搭載
- Wi-Fi搭載
- RGB LED搭載（Eye, Tail lamp）





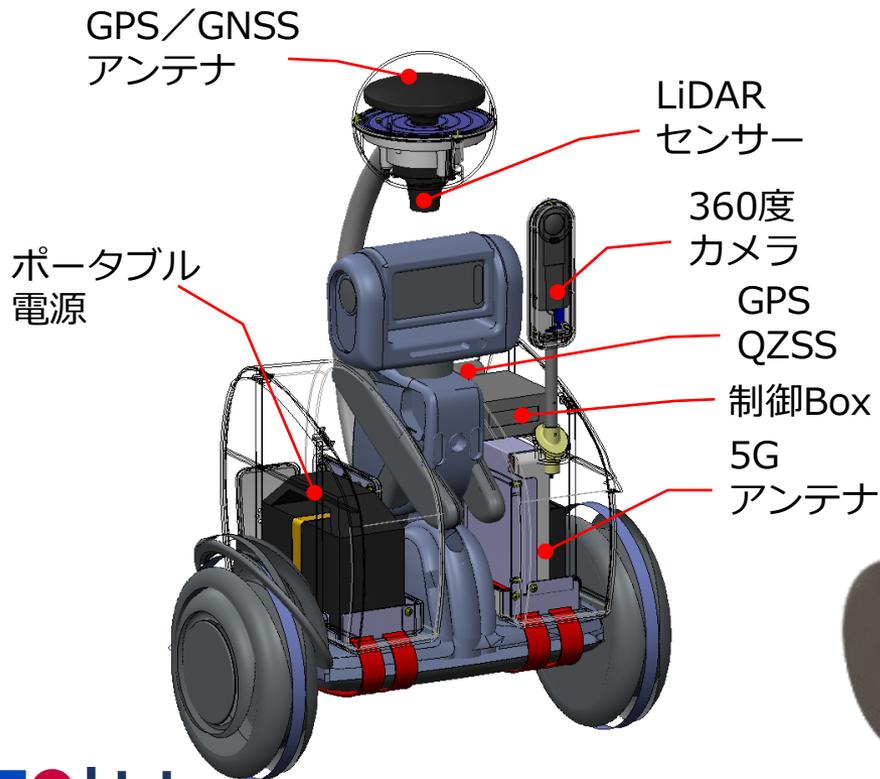
5G通信次世代案内ロボット

I : 5Gによる準天頂衛星みちびきを利用した案内ロボット

みちびきのセンチメートル級測位補強サービス(CLAS)を利用した案内ロボットの誘導と5Gによる遠隔監視

II : 5Gによる全方位4Kカメラ映像を用いた共体験ロボット

ロボットに搭載した全方向4Kカメラの映像を5Gで送信しVRインターフェースで共体験システムを実現

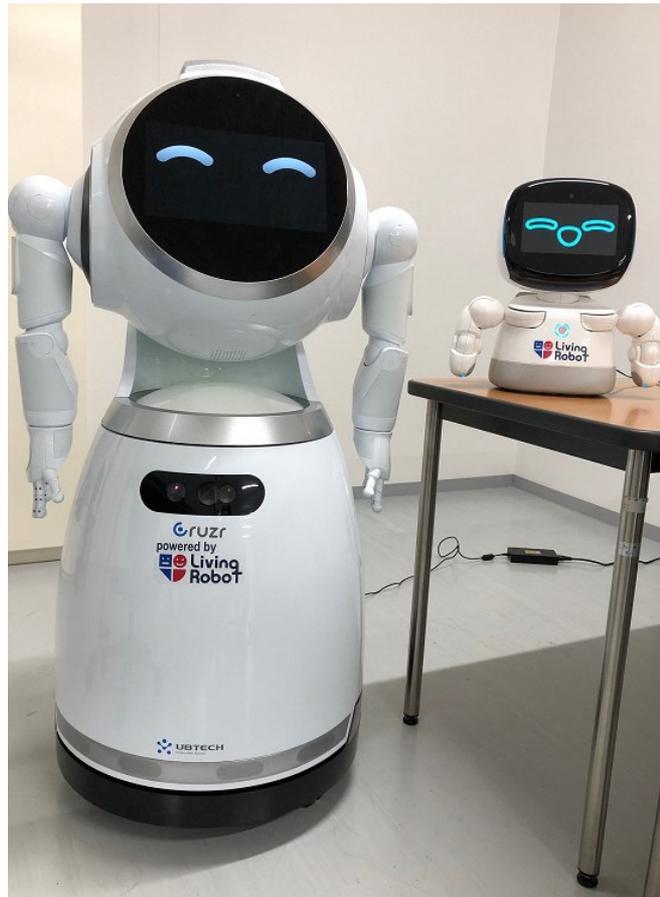


みちびきや5Gを使って
道案内ロボットを実験する
(九大の伊都キャンパス)
2019.3.19日経新聞より

商品説明・受付ロボット

商品説明ロボット

2018年7月4日～6日、
第10回[国際]「ベビー&
キッズEXPO夏」株式会
社ビジター様ブースにて、
ロボット「CruZR」が商
品説明をするデモを実施
しました。



受付ロボット

2019年3月1日、TV電話、
デジタルサイネージ機能、
リモートコントロール機能
に対応した受付ロボットの
サービスを開始しました。

リビングロボットが求めているもの

1. ハードウェア

- 小型ロボットの金型設計製造と、プラスチック成型

2. ソフトウェア

- 要件定義、基本・詳細設計、コーディング・テスト、システム結合試験、製品化検証

- a. Androidドライバなどの組込みOSに対応したソフトウェア（ドライバソフトウェア、アップデートソフトウェアなど）
- b. クラウドソフトウェア（データベース構築、Webアプリ開発、メンテナンス）
- c. スマートフォンアプリケーション（アプリデザイン含む）

リビングロボットが協業したいこと

1. シニア介護向けシステム「ライフスタイルスメルセンサー」の実証評価検証
 - 現在開発中の製品であり、詳細は個別に説明させていただきます。
2. コンテンツ制作、販売サポート
 - 教育用ロボットのコンテンツ制作および販売サポートや、今後のロボット開発戦略の検討
 - a. 出口戦略
 - b. セールスプロモーション
 - c. アフターサービスおよびサポート

ご清聴ありがとうございました

